

は急速
エネルギー
未来
るので
なるの
「なる」
先だけ
理科学
雅江)

謎のエネルギー 真空に存在か

暗黒エネルギーの正体で、有力候補が「真空のエネルギー」。何もなければ真空の宇宙空間にも、実はエネルギーがあるという考え方だ。

この考えによると、暗黒エネルギーは、宇宙誕生直後に爆発的に宇宙空間を広げた力のなごり、と説明されている。爆発的広がりの時に真空エネルギーはほとんどなくなったが、ごくわずかに残った。宇宙が広がってもそこからある物質の密度が下がり、真空の空間が増えるのに伴い、増えてきたという。そして70億年前、暗黒エネルギーの方が物質よりも多くなり、宇宙の広がる速度が急に上がったとされる。

とはいえ、実際には、この真空空間の中を探しても、暗黒エネルギーの量にぴったり合うような「エネルギー」は見つかっていない。このため、小松さんは「この考え自体が間違っている可能性もあります」と話している。

スピードがどんどん上がって
宇宙は広がり続け



イラスト カサネ治
キャラクター
唐沢なをき

超新星爆発 太陽の8倍以上あるような重い星が、一生を終える時に起こす大爆発。爆発の大きさは、星の重さによって違う。決まった重さになると爆発する星があり、その爆発の明るさを調べると、地球からの距離を調べることができる。

暗黒物質 目に見えず、高性能の望遠鏡でもとらえられない謎の物質。重力を持つため、たくさんある場所では、星の材料が集まってきたり、光を曲げたりするという。宇宙には、こうした場所が多くあ

り、そこで星や銀河ができたと思われる。暗黒物質は日常的に宇宙から地球に降り注ぎ、そのまま地球を通り抜けている可能性があり、世界中の研究者が発見しようとしている。

すばる望遠鏡 高さ4200mのハワイ島マウナケア山頂に建てられた日本の大型望遠鏡。1999年1月から観測を始めた。光を集める鏡は直径8m以上と大きく、宇宙ができて間もないころに誕生した遠くの銀河をいくつも見つけている。



「赤い頭... 道楽の道楽...?」

「300メートル先、右へ曲がりますか?」

「9ノブ...」

笑顔でチーム盛り上げる



撮影・安川純

ふるさと宮城県で、バスケットボールに熱中した青春時代。けがに悩まされた中学時代は控え選手で、高校ではマネージャーとしてチームを支えた。

「タレントや顧問の先生の物まねをしては、仲間たちを笑わせていました。疲れている時、ピンチの時こそ笑顔でなくちゃね」

盛り上げ役として、チームメイトたちに感謝された。試合に出られなくても貢献できたと自負している。



山寺 宏一さん 49

声優

もっと多くの人に笑顔を届けようと、大学では落語研究会に所属。声色を変えて演じ分ける楽しさに目覚め、声優の道へ。洋面の吹き替えやアニメの声を数多く手がけてきた。

台本を読む時は、自分の役だけでなく、ほかの登

場人物たちの気持ちも考える。「周りのことをよく理解しておかないと、うまく自分の役割を果たせない。実社会と同じですよ」

公開中の映画「シユレック フォーエバー」の吹き替えでは、邦訳すると、口の動きがどうしても映像に合わない英語の歌があった。困ってスタッフに相談すると、日本の童謡の歌詞に変えるというアイデアが出てきた。

「思い切ってやってみたら、これがピッタリ。声優の仕事は、やっぱりチームプレーなんだって、改めて実感しました」

「チームメイト」とともに、スクリーンの向こうにも笑顔を届けたいと思っている。(増田真郷)

江端 吾朗 11歳
オーストリア・ウィーン発

ウィーンの冬は、とても寒い。11月からどんどん寒くなり、先日はマイナス13度まで下がりました。最高気温も氷点下。月末から雪も降り、15センチくらい積もりました。路面電車の線路が雪で埋ま



本物ツリーで
寒い冬も楽しく

り、電車が止まることもあります。たまに運転手や乗客も手伝って雪かきをします。このような日は、外を歩くのがとても大変です。しかし、楽しいこともあります。学校では雪合戦は禁止ですが、昼休みになるとほとんど全員の生徒が雪合戦を始めます。ウィーンの路上では本物の

もみの木のクリスマス・ツリーが売り出されます＝写真＝。値段は高さで決まり、ツリー売りのおじさんが目盛りつきの木の棒で高さを測ってくれます。1mで30計、一番高いものでは2m50くらい、値段は80計でした。ウィーンは冬が一番楽しい季節だと思

たまごズーム *237

カンニング竹山

- ①
- ②
- ③

ステップ1 四角形をベースにメガネを描きます。

ステップ2 みけんのシワでキレた感じにします。

ステップ3 汗で暑苦しさを出して完成。

講師・西田孝一 (本紙似顔絵作家)

